

# 用紙吸入位置の微調整

用紙を吸入したとき、吸入位置を微調整することができます。吸入位置はカット紙、連続紙、はがきに対して個別に設定できます。たとえばカット紙吸入時に吸入位置を微調整した場合、その設定は次からのカット紙の吸入位置になりますが、連続紙やはがきの吸入位置には影響しません。

## ✓チェック

トラクタユニットをトップトラクタとして使用しているときおよびトラクタフィーダ（オプション）を使用しているときは、この機能は使えません。

### 1 用紙をセット・吸入する。

カット紙はシートガイドから自動的に吸入されます。連続紙の場合は用紙のセット後、[吸入/退避]スイッチを押して用紙を吸入します。

### 2 [印刷可] スイッチを押して、ディセレクト状態（印刷不可能な状態）にする。

印刷可ランプが消灯します。

### 3 [微調] スイッチを押して微調モードにする。

ディスプレイには以下のように表示されます。

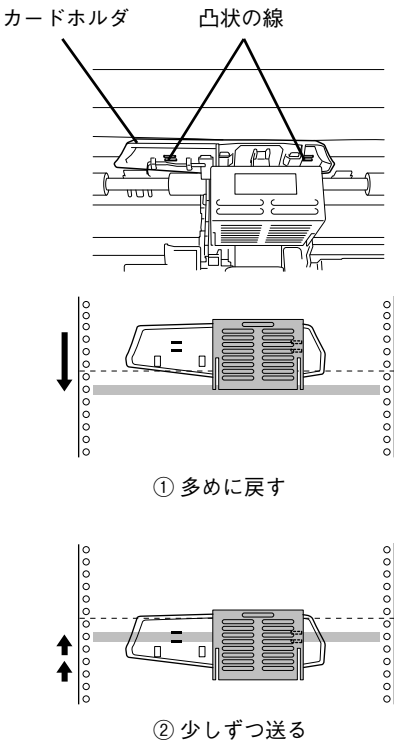
セ	レ	ク	ト						
シ	ー	ト	カ		イ	ト		ハ	カ
								キ	

### 4 [▲] スイッチまたは [▼] スイッチを使って吸入位置を微調整する。

[▼] スイッチで用紙を多めに戻してから、[▲] スイッチで微調整するようにしてください。

## ✓チェック

ディスプレイ下段、右端に表示される\*は、現在設定されている値であることを示します。



[▲] スイッチと [▼] スイッチの機能は以下の表のとおりです。

スイッチ	1 回押す	1 秒以上押す
[▲] スイッチ	約0.4mm (2/120インチ) 順方向に用紙を送る	連続して送る
[▼] スイッチ	約4.2mm (20/120インチ) 逆方向に用紙を送る	(連続動作なし)

## 5 「微調」スイッチまたは「印刷可」スイッチを押す。

新規に設定した吸入位置がプリンタに記憶されます。



チェック

【▲】スイッチを押し続けると約0.4mm（2/120インチ）単位で連続して用紙を送ります。

用紙吸入の基準位置は次のとおりです。

用紙の種類	用紙上端から第 1 印刷行までの距離
カット紙（シートガイド使用時）	25.4mm（文字下端）
連続紙	25.4mm（文字下端）
はがき	11.5mm（文字中央まで）
カット紙（シートフィーダ使用時）	9.73mm（文字下端）



チェック

- ・ 用紙吸入位置の微調整可能範囲は、用紙上端から第 1 印刷行（文字下端）までの距離がカット紙、連続紙共に 8.5 ～ 27.9mmになる範囲です。
- ・ 微調整後の用紙吸入位置を記憶するかしないかは、メモリスイッチ3-3で切り替えることができます）。